

森松満枝氏文書概要

1: 文書群番号	074011
2: 文書群名	森松満枝氏文書
3: 出所	森松満枝家
4: 家業・役職等	庄屋
5: 地名	摂津国武庫郡西富松村／兵庫県武庫郡西富松村／武庫郡武庫村西富松／ 尼崎市西富松／尼崎市武庫之荘東ほか
6: 行政区分	幕府領／尼崎藩領／兵庫県第8区／常吉組戸長役場／武庫村／尼崎市
7: 歴史	<p>西富松村は市域北西部、庄下川の上流に位置する。富松荘が室町時代初期～戦国時代初頭に東西にわかれ、西側部分は西富松荘と呼ばれるようになった。史料上の初見は永正元年(1504)「法印禅慶譲状」(北野神社文書)。</p> <p>村高は慶長10年(1605)に191石余、元禄15年(1702)と天保5年(1834)に221石余とある。家数、人数は天和・貞享年間(1681～1688)に26軒、153人、天明8年(1788)に26軒、129人。</p> <p>水利は富松井組に属した。氏神は須佐男神社(近世には牛頭天王社)。昭和54年(1979)の住居表示により西富松という地名は消滅した。</p>
8: 伝来	市史編集室が調査済みであった本文書群を、昭和50年に森松満枝氏が史料館へ寄託。平成25年8月～26年1月に再整理作業を行った。平成26年9月代替わりにより森松満氏より寄託された。
9: 史料入手先	森松満枝氏
10: 点数	498点(目録件数497件)
11: 年代	元文4年(1739)～明治5年(1872)
12: 構造と内容	<p>本文書群は、近世史料により構成される。①村方運営、②貢納、③戸籍、④生嶋井関係の史料などからなる。</p> <p>①は主に役人人事に関する史料。②は、年貢免状、勘定帳、物成納通帳、御用銀関連史料などがよくまとまっている。③は宗門改帳、人数増減帳、人別送り状などの他、1点だが牝牛の改帳などがある。④は生嶋井水論関連史料の他、井組内の割賦帳などがある。また、水車営業に関する史料もある。</p>
13: 関連史料	-
14: 閲覧条件	原本
15: 作成者	河野未央、三浦寿代

※本目録は『古文書・近現代目録集3』(『尼崎市史編集目録集13』)掲載の「森松満枝氏文書目録」に新たに差出(編著)・宛先・形態・点数・和暦(年月日)・西暦等の情報を追加しました。
※本目録を作成するにあたり、本文書群の再整理を行いました(作業期間:平成25年8月～26年1月)。再整理(文書整理カード採録)は、史料館のボランティアの方々にご協力いただきました。